

# 「内部被ばくを生き抜く」茨木上映キャラバン

— あなたの街で一緒に上映会をやるう —

**子どもを守れるのは大人のあなたです。**

**数年後、苦しむ子どもを見たくない。**

**ならば、今、あなたが動くしかない。**

放射能を考える事は生きることそのもの。

内部被ばくには東北も関西も区別はない。

いや、油断している関西人への危険も噂されている。

500ベクレル、100ベクレル、政府や東電のご都合で変わる安全基準。

誰もが心の中に漠然とした不安を抱え生活している。

放射能を不安に思う気持ちは正しい。

人間の本能であり、子孫を守っていく為のすべである。

**母親を中心に茨木市でも小さな動きが繋がりはじめた。**

1人では動けなくても、2人になればたわいもない話が膨らむ。

3人になれば何か動き出せそうな気がする。

私達は放射能を不安に思う人達との繋がりを深め、

意見の交換ができる場を小さく多く作りたくと考えました。

鎌仲ひとみ監督の最新作である「内部被ばくを生き抜く」は忘れ去られようとしている原発事故や放射能被ばくの問題をもう一度日本人に突きつけ問うています。

この映画を「上映してみたい」と思う人を中心に

茨木市の公民館やコミュニティーセンター、カフェなどで小さく連続上映を行う計画をしています。

人数よりもまずは動き始めることに希望を感じます。

**機材は実行委員会で用意しますので、**

やりたい気持ちさえあれば相談しながら上映会を主催しましょう。

実行委員会は茨木市で食に関する仕事をしている

団体・個人が中心の集まりです。

安心して一步を踏み出してください。

子ども達が数年後に苦しむ姿を私達は見たくありません。

今、私達が子ども達にしてあげられることは山ほどあります。

やらなければ後できっと後悔すると思うんです。

一緒にあなたの町の公民館で上映会をやりましょう！！

## 上映キャラバン参加方法

上映会をしたいと思う



問合せ先に電話



日程や場所を相談



チラシを作る（手書きOK）



上映

（機材は無料レンタル）

## 注意事項

- \* 実行委員会と一緒に進めますが、基本はあなたが主役です。
- \* あなたが支払う金額は0円。
- \* 入場料は600円で統一。
- \* 配給会社への連絡等は実行委員会で行います。
- \* 実行委員会の会議に一度は参加してください。
- \* 問い合わせは下記の5団体のいずれかに「連続上映キャラバンの件で」と電話して下さい。

キャラバン上映参加締切：7月7日（土）

第一回会議：7月11日（水） 19:00～ 茨木クリエイティブセンター204号室

問合せ先：関西よつ葉連絡会淀川産地直送センター 072-650-3211

生活協同組合コープ自然派ピュア大阪 072-635-0777

有機野菜の八百屋 おおぞら 072-633-2341

新鮮・こだわり野菜屋「南来屋」 072-628-5768

NPO地球とともに 代表武藤北斗 090-1103-1672